

第1回 練馬区立貫井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年3月18日（月）午後2時～午後3時

練馬区職員研修所 2F 研修室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

- 1 開会 選定委員会委員長（こども家庭部長）あいさつ
選定委員会の設置について
委嘱状交付

- 2 議題
 - (1)練馬区立保育園の運営業務委託について
 - (2)選定方針について
 - (3)貫井保育園の概要について
 - (4)募集要項および審査基準表について

- 3 その他
今後のスケジュールについて

- 4 閉会

第2回 練馬区立貫井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年4月19日（金）午前9時～午前11時

24日（水）午前9時～午前11時

貫井保育園

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

- 1 開会
挨拶・委員紹介
- 2 園見学
- 3 閉会

第3回 練馬区立貫井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年6月5日（水）書面開催

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

1 一次審査について

一次審査基準表により、上位5事業者を二次審査の対象とした。

第4回 練馬区立貫井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年7月10日（水）午前10時～午前12時

練馬区役所本庁舎 12F 教育委員会室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

- 1 選定委員会委員長あいさつ
- 2 経営診断報告
事務局より経営診断報告の説明
経営診断結果により、応募事業者の経営状況について確認
- 3 現地調査部会報告
現地調査部会より、応募事業者が運営する保育園の運営管理、保育内容、
施設管理・環境整備、給食運営、保健業務の各項目について報告
- 4 二次審査（事業者の絞り込み）
二次審査では、提出書類や経営診断報告、現地調査報告に基づき、各応募事業者
を相対的に比較し、3事業者を最終審査の対象とした。
- 5 今後のスケジュールの確認

第5回 練馬区立上石神井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

※ 上石神井保育園の応募事業者プレゼンテーションおよび園長候補者等ヒアリングを実施した。

第6回 練馬区立貫井保育園運營業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年7月31日（水）午後1時45分～午後5時15分

本庁舎20階 交流会場

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

1 応募事業者プレゼンテーション

運營業務委託に応募した3事業者によるプレゼンテーションを、それぞれ35分（事業者のアピール10分・質疑応答25分）行った。

なお、貫井保育園の保護者に後日公開するため、動画を録画した。

後日1名の保護者が視聴した。

《保護者からの質問事項に対する回答》

質問 採用活動をするうえで、法人のPRをどのようにしているか。また、どういった点を重視して採用しているか。

事業者A：（杉の子保育会）

法人の運営園それぞれに個性があり、特色が異なる。応募者と園のマッチングを行い、その園でやりたい保育がある、という方を積極的に採用している。

事業者B：

子どもが主体的に遊び、活動する保育を実践していることをPRしている。同じ目線でいられる保育士を採用している。

事業者C

保育はチームで行うもの。働きやすい環境であることをPRしている。職員を採用する際は、明るくポジティブで、協調性のある方を重視するようになっている。

質問 貫井保育園を受託した場合、延長保育以外にどんなサービスを展開していきたいか。

事業者A：（杉の子保育会）

年末保育、地域開放などは、当法人でもすでに行っており、貫井保育園でも実施したい。障害のあるお子様の受入れも積極的に行いたい。

事業者B：

仕事を終えた保護者とお子様への夕食の提供サービスを、法人として検討している。

事業者C：

園庭開放、給食の試食会など、地域とつながる事業を行いたい。

質問 保護者の不安を解消するために、どのように引継ぎを行っていきたいか。

事業者A：(杉の子保育会)

保護者への説明会やアンケート、必要に応じて面談を行うなどして、丁寧に引継ぎを行いたい。

事業者B：

直営の職員と連携を密にして、子どものことを十分に把握し、関係性を築いていきたい。行事にも積極的に参加したい。

事業者C：

区・保護者との連絡、情報共有を行うことで、保護者の不安解消につなげたい。

第7回 練馬区立貫井保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

令和6年8月22日（木）午前10時～午前12時

本庁舎20階 交流会場

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

事業者の選定について

審査基準表の「A 提出書類等審査」、「B 現地調査・現地視察審査」、「C 園長候補者等ヒアリング審査」の項目ごとに評価し、事業者の選定を行った。

《主な意見》

事業者A：（杉の子保育会）

- ・ 子どもに対して丁寧な保育が行われており、園内は子どもが安定して過ごしやすい環境設定である。
- ・ 地域に密着した子育て支援の実績がある。
- ・ 職員研修の質が高く、職員に対する法人のサポート体制がしっかりしている。
- ・ 園長候補は十分な経験と保育実績がある。

事業者B：

- ・ マニュアルや計画等の書類がしっかり整備されている。
- ・ 子どもは安定して過ごしている。
- ・ 子ども主体の保育について、より一層の工夫が求められる。

事業者C：

- ・ 温かい雰囲気の中で、子どもたちは安定して過ごしている。
- ・ 職員配置のバランスが良く、様々な年齢層の保育士がいる。
- ・ 法人のサポート体制に不安が残る。

評価の結果、最終審査を行った3事業者は、区の選定基準（1,000点中700点）を上回った。合議の結果、事業者A（社会福祉法人杉の子保育会）を貫井保育園運営業務委託候補事業者として選定した。